

在宅支援サービス (IHSS)

CANHR はカリフォルニア州での長期介護利用者の生活と介護の質の改善を専門業務とする民間の 501(c)(3)非営利組織です。

IHSS とは何か?

IHSS カリフォルニア州社会福祉局が所管し各郡が管理する州政府の制度で、身体障害者、視覚障害者あるいは 65 歳以上の高齢者中の低所得者に対し安全な在宅生活をするための助力を提供します。

IHSS の 4 種のプログラム

IHSS には 4 種のプログラムがあります: これは地域社会第一オプションプログラム(CFCO)、メディーカル個人介護サービスプログラム(PCS)、IHSS 独立プラスオプションプログラム(IPO)およびオリジナルまたは残余 IHSS プログラム(IHSS-R)です。それぞれのプログラムは、同一のサービスを提供しますが、その一部について、連邦政府資金の交付を受けているか否かに基づき、適格性基準が異なります。

- **CFCO** - 受給者はメディーカル資格によって適格であり、これに該当しない場合は介護施設レベルの介護が必要です。大部分の IHSS 受給者は IHSS-CFCO プログラムの加盟者です。
- **PCS** - 受給者は年齢、視力障害または身体障害に基づいてメディーカルの受給資格があり適格性を有します。IHSS-CFCO プログラムの資格がない IHSS 受給者の大部分はメディーカル PCS メディーカル PCS プログラムの一部です。
- **IPO** - 受給者はメディーカルの資格を有しかつ下記のグループに含まれるという理由で適格です: これは未成年の子供の扶養者、配偶者の扶養者、前払いまたは食費手当の場合です。
- **IHSS-R** - 受給者が PCS または IPO の要件を充たさずあるいは連邦政府が通常資金還付を否認する入国資格状況である場合。

IHSS はどんな支援を提供するか?

支援には下記を含むがこれに限定しません:

- 家事および関連支援: 食事の準備、清掃、洗濯、ゴミ廃棄。
- 個人介護/医療でない助力: 入浴、食事の手助け、衣服の着脱、身繕いおよび化粧。
- 医療補助業務、投薬補助、注射、排便排尿介護。
- 監視保護: 怪我防止のための認知力または精神的の障害監視。
- 診療約束のための移動および付き添い

IHSS に適格な者は?

以下を充たす場合カリフォルニア州居住者は IHSS の受給資格を有します:

- SSI/SSP またはメディーカル受給資格がある

CANHR

1803 SIXTH STREET • BERKELEY, CA 94710

- 視覚障害者、身体障害者または 65 歳以上である
- 家、集合住宅あるいは自らが選択した住居に居住している（病院、介護ホーム、保護者付きまたは免許を取得した介護施設を除外する）
- 介護なしでは家で安全に生活できない

注意: 長期介護施設の居住者は施設で IHSS を受給できないことがあります。施設を退出して家に戻ったとき IHSS を受給可能と予想するときは申請することができます。

IHSS の財務的要件は何か？

IHSS の受給資格を得るには、メディーカルの加入者でなければなりません。メディーカルの財務的要件の詳細については、コミュニティごとのメディーカルプログラムの CANHR ファクトシートをご覧ください。

<https://canhr.org/%e9%ab%98%e9%bd%a2%e8%80%85%e3%81%8a%e3%82%88%e3%81%b3%e9%9a%9c%e5%ae%b3%e8%80%85%e3%80%81%e5%8c%bb%e7%99%82%e5%bf%85%e8%a6%81%e8%80%85%e3%80%81%e3%81%8a%e3%82%88%e3%81%b3-%e5%8a%b4/>

ISSI にリンクしたメディーカル、250%労働者障害プログラム、高齢者および障害者プログラム（2023 年 4 月 1 日現在の所得限度は個人 1,677 ドル、夫婦 2,269 ドル）、または拡大メディーカルによる費用分担(SOC)がないメディーカル受給者もまた費用分担なしで IHSS 受給資格があります。

費用分担がない IHSS 受給資格を得るには所得が過大で IHSS 資格がない場合であっても、高齢視覚障害者必要医療プログラム(CBD-MN)に基づく分担費用を支払うことにより IHSS およびメディーカル受給資格を得ることができます。この場合はメディーカルが対象とする IHSS 最ビスを受ける前に IHSS 提供者（またはその他の提供者）に分担費用を支払わなければなりません。

費用分担を伴う IHSS およびメディーカルの受給資格がある者は、二つの実施通知書を受領します。一つはメディーカルプログラムからのもので分担費用額を記載してあり、他の一つは IHSS からで給付受給資格の有無を記載してあります。

IHSS サービスはどこから受けるのか？

それぞれの郡はサービスの実施方式を選択できます: これには**契約方式**、**郡ホームメーカー方式**、**独立提供者方式(IP)**があります。しかしサービス実施を受ける方式はその個人が決定します。契約方式のときは郡が IHSS 介護者を雇用する外部事業者と契約します。郡ホームメーカー方式のときは郡が介護者を訓練して雇用します。大部分の IHSS 依頼人は IP 方式のサービスを希望し、依頼人が介護者を雇用、解雇、監督します。

大部分の郡では IP サービスの実施を改善するための**公的機関**が設立されています。IHSS は受給者または受給者の後見人/授権された代理人が雇用し監督する IP に支払を行います。多くの IP は依頼人の親族です。支払いは州会計官室が IP に対して直接行います。IHSS 介護者に対する賃金は郡により異なります。郡別の IHSS 介護者の賃金については <https://www.cdss.ca.gov/inforesources/ihss/county-ihss-wage-rates>

をご覧ください。サンフランシスコ湾岸地域の郡では、公的機関がより高い賃金と包括的な保健および歯科福祉の交渉に成功しています。

How do I apply for IHSS? IHSS の申請方法は？

地元の社会福祉部 <https://www.cdss.ca.gov/inforesources/county-ihss-offices> に電話または訪問を

して IHSS 申請書に記入します。IHSS が申請書を受理すると社会福祉士が家を往訪し必要な査定をします。必要性の査定中に、社会福祉士はあなたの身体的精神的状態について質問をし必要なサービスの種類およびサービス時間数を決定します。

申請手続きの一環として、日常生活活動(ADL)の一部を自分で行うことができず IHSS なしでは外部施設を必要とするリスクがあることをヘルスケア提供者に医療証明書フォーム中で(SOC 873: www.cdss.ca.gov/cdssweb/entres/forms/English/SOC873.pdf)に記載してもらう必要があります。生活状況も評価されます。必要性の査定後、IHSS の担当者がそれぞれのサービス提供について承認されたか否かを連絡します。承認された場合にはそれぞれのサービスについて承認された時間数および承認された総時間数をご連絡します。

IHSS は提供する時間数をどのように算定するか？

州は提供するサービス時間を重度でない障害申請者に対しては月間 195 時間、重度の障害者に対しては月間 283 時間の制限を設けています。郡の社会福祉局は申請時、その後 12 か月ごと、および郡がサービスを受けている者の身体的/精神的状態または生活/社会的事情に変化があったことを知ったときは何時でも各人について必要性調査を行う責任を負っています。査定ごとに承認時間数に変更されることがあります。

査定は下記事項を評価します:

1. 本人の身体的/精神的状態、生活/社会的事情および日常生活での種々の機能を行う能力
2. 本人が必要であるとする申立
3. 医療記録/医師による必要事項の陳述
4. 必要性を査定することが必要かつ適切であると事案管理者が思料するその他の情報

IHSS に関する詳細な情報については、カリフォルニア州障害者権利のファクトシート https://www.disabilityrightscalifornia.org/system/files/file-attachments/549315_0.pdf をご覧ください。

苦情申立

メデイーカルまたは IHSS が拒否した場合、あるいは承認された時間数に同意できない場合は、公正な聴聞を請求することにより決定に対し苦情申立てを行うことができます。苦情申立手続はあなたが受取る通知書の裏面に概要が記載されています。苦情申立への助力については地元の法務サービス事務所にご連絡ください（地域社会での法務サービスを見つけるには <https://www.lawhelpca.org/find-legal-help/directory/area> をご覧ください）